

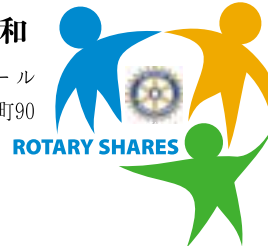


# 碧南ロータリークラブ週報

第2398回例会 平成20年2月20日(水)

● 会長 鈴木 敏弘 ● 幹事 石橋 嘉彦 ● 会場監督 (SAA) 新美 宗和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール  
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100  
 ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>  
 E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)  
 ■ 会報委員 新美 惣英・長田 和徳・平岩 辰之・杉田 茂



2007~2008年度  
 国際ロータリーのテーマ  
**ロータリーは  
 分かち合いの心**

● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

碧南市長 永島 卓様



鈴木 敏弘会長

## 会 長 挨拶

本日のお客様をご紹介します。当クラブの名誉会員でもあります、永島卓市長様にお越しを頂いております。本日はどうぞ宜しくお願いします。永島市長様は3期12年碧南市のためにご尽力されたわけであります。今期で任を終えられるとの事です。大変ご多忙の中私どもの卓話にご出席を頂き誠に有難うございます。

先週2月16日(土)会員の奥谷弘和さんの「黄綬褒章」受章の祝宴会が三河安城駅のホテルグランドティアラ安城にて開催されまして碧南クラブを代表し、ご案内を頂き出席させて頂きました。皆様もご存じの如く奥谷様は永年の税理士・税理士会の功績による栄誉に俗され黄綬褒章を受章された訳でございます。

当日は全国より大変多数の税理士会の先生方が受章のお祝いに駆け付けられ盛大に祝宴会が執り行われました。誠に有難うございます。

私の知人より聞いておられます2月20日は旅券の日(パスポート)についてお話をさせていただきます。海外旅行をする時は命の次に大事なものであり、世界で通用する唯一の国際身分証明書であります。我々日本人は周りを海に囲われており国境という字句に余りにも意識が薄いようですので、旅券の重要度も海外旅行の際、入出国時にスタンプをもらう書類の感覚ぐらいが多いようです。日本国外務大臣の名前で「日本国民である本旅券の所持人を通路故障無く旅行させ、同人に必要な保護扶助を与えられるよう関係の諸管に要請する」との保護要請文が記載されています。旅行の重要度認識が軽度の日本人では旅券の紛失盗難も毎日発生しております。旅券の紛失盗難件数は年間約4万7千件(平成18年)一日平均129件もなくなっています。その内4万件は国内で起きているのです。殆どが不始末によるしまい忘れ又は誤ってごみと一緒に捨てたり引っ越しの際に紛失など本人の不注意が大半です。紛失された旅券が闇ルートを通じて国際的な犯罪組織等の手に入り偽変造され不法な出入国に使われたケースも多くあります。今日の2月20日は、1878年(明治11年)2月20日に「海外旅行規則」が外務省布達等1号として制定された日であります。一度自宅で保管中の大切なパスポートを確認する日には如何でしょうか。又国によってはパ

スポーツに一定以上の有効期限が残っていることを要求している場合がありますので確認をして下さい。旅券はどんな時に必要になるのか。

- ①空港などでの出入国審査のとき。
- ②ビザ（査証）を申請するとき。
- ③国際線の飛行機や外国のホテルにチェックインするとき。
- ④トラベラーズチェック（旅行者用小切手）を使用するとき。
- ⑤外国で警察官などから身分証明書の提示を求められたとき。

以上今日もどうぞ宜しくお願いします。

## マルチプル・ポール・ハリス・フェローピンの授与



## 幹事報告

- ・他クラブの例会変更は幹事報告書の通りです。
- ・安城ロータリークラブより創立50周年記念式典出席のお礼状が届いています。
- ・新会員推薦者バッチが本日、長田徳雄会員にRI2760地区会員増強委員長より届いています。



石橋嘉彦幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数79名(内出席免除者11名の内出席者7名)出席者52名

出席対象者 52/75名	出席率 69.33%
欠席者27名(病欠者1名)	前々回修正出席率 98.53%

### 〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 鈴木 敏弘君 大変ご多忙中の中卓話をお願い申し上げます。今日はよろしく願い申し上げます。
- 奥谷 弘和君 先日のパーティーに会長さんにご出席いただきまして有り難うございました。森田英治さんに大変お世話になりました。
- 倉内 裕君 良いことがありました。
- 伊藤 正幸君 ほんの少しだけいいことがありました。
- 鶴田 光久君 碧南市固定資産評価委員に再選されました。
- 杉浦 昌裕君 1週間ぶりにシャワーを浴びることが出来ました。皆様にも良いことがありますように。
- 山中 寛紀君 また少しだけ良い事がありました。今週末ライラセミナーでは榊原健副委員長さまにもご協力頂くこととなり、心苦しい限りですが、微力ながら出席してまいります。
- 杉田 茂君 次男の結婚が決まりました。

## 卓話

「わたしの半生と12年間」 碧南市長 永島 卓氏

今日はロータリークラブ様のお招きを頂きまして有難うございます。

今日は「わたしの半生と12年」となっていますが「自慢できないわたしの半生と12年」と付け加えさせて頂きます。役目から市役所の状況をお話します。昨日3月議会第1日目が終わり市制方針を述べさせて頂きました。金額としまして550億予算を計上させて頂きました、一般会計・特別会



計・企業会計等は産業会等々の支えもありまして過去10年間、私が現在の立場にいる間、550億前後を推移しており、恵まれた環境の中、市役所で活動をさせて頂きましたことを感謝しております。今年が市制60周年で大きな節目の年であり、先ほど旧商工会議所の跡地で碧南市藤井達吉現代美術館の建物の竣工式を終えたところでもあります。4月5日が市制記念日であり、記念式典の後に美術館の開館式を執り行う予定であります。是非とも開館3日間は無料でありますので、是非お越し頂きます様をお願いします。

市役所の台所を述べさせて頂きます。

私がこの立場にならせて頂いて12年間を迎えようとしています。市の職員の数12年前は988名現在850名で広域連合の消防、学校給食部の廃止、移行等で138名の減であり、市の貯金は94億円、借金は12年前は340億円で現在は300億円であります。私は市長12年、その前は市の職員で行政に約50年間尽かせて頂きました、市長退任後の予定は今のところ何も考えていません。市長選挙に立候補し、公約の98%は手を付けるなり、実現をしました。けれども、次々と行財政運営の課題は後から追ってまいります、留まるという事がない訳です。これは誰のためにやるかと申しますと市民の皆様方のために喜んでもらえるような事が出来るかどうかにかかっている訳です。

家庭の事情をお話します。私の家族の中で子供の頃は一番病弱でありました、そのような環境の中で色々ありましたが市役所にどうして勤めたかと申しますと高校は碧高を出て大学はやめて皆は就職をしました、私も何かやらなければいけないと思いながら友達は大学を奨めるも病気となり6年間家でぶらぶらして居ましたそれで今の奥さんと知り合いとなりました。奥さんの親から娘をもらってくれるかと話があり、そのことがきっかけで市役所に勤務する様となりました。市役所で定年まで勤務できた事は人間関係に恵まれ、支えられ長年、30数年勤めさせて頂きました。市役所の最初の部署は税務課でそろばんが出来ない私には大変な部署で10年も変えてくれませんでした。その後は市民課(国民年金の係り)となり、碧南市は国民年金の台帳は全て保管されています。その後民生課へ移りまして生活保護の仕事させて頂き、東京の大学に3カ月勉強させて頂き管理職にならせて頂きました。企画課長の時に企業誘致の係りと定年までの仕事させて頂きました。現在衣浦臨海工業地帯は152社程、8割から9割程私が担当させて頂きました。臨海工業地帯の企業お陰で碧南市の財政力指数は上位にランクし、恵まれた環境の中でやらさせて頂いた事は感謝しています。私が最初に手掛けた事は庁舎の建設です。当時すでに既存の庁舎設計が出来ていまして、これを全て白紙にしましてその支えとアドバイスをさせて頂きましたのが、ここに居ます、鈴木昭洋さんです。そこで鈴木さんがなにを言ったかと申し上げますと市役所は象徴的にもっと高く皆が安心できる高い建物を建てほうがいいよとの発言を頂き、彼は陰の功労者です。当時は旧庁舎を壊して立て直すというのが構想であったが、私は旧庁舎をそのままにして、隣に新庁舎を建てた方が費用が効率的に行くじゃないかと思い計画しそので、2億円程度の経費が節約できました。行政はバランスとった型の中で福祉、保健、医療、教育、社会基盤整備すべてバランスを取らないと必ず歪みが市民の方々から、くるというような面があると、すべてのバランスを取ると行政は個性がないじゃないかという一面もあります。私が心がけていた事は、バランスも大事ですが考え方の中でバランスとアンバランス、アンバランスをその長に立つ人間は保有していかなければ中々上手くいかないじゃないか思い、バランスの裏を見ると言うことしないと、市民の不信感が出てきます。バランスだけでは満足できない行政であります。企業誘致の最大のでき事は、中部電力の電源立地で20数年かかりました。更にトヨタ自動車の工場誘致し碧南市の財政の基盤を確保が出来ました。4月28日にて私の任期満了となりこれまで長い間お世話になりまして有難うございます。勤めて50年となりますが、今後はのんびりしたいと思っています又家族で旅行もした事ありませんので、何所かに行こうと思っています。

この様な場所の挨拶は今後ないものと存じますが、皆様には大変お世話になりました。又、町でお会いできたら、お忘れなければ声をかけて頂きたいと思えます。本日は有難うございました。

次回例会案内 平成20年3月5日(水)

「インターシティー・ミーティング」

於：リリオコンサートホール・知立セントピアホテル